

熊石国保病院の建て替え事業については、診療所化の検討に言及しましたが、これまでに進めてきた基本構想や基本設計の考え方は継続しつつ、将来にわたって地域医療を確保していただけるよう、慎重に判断をしてまいりたいと考えております。

令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種などの感染防止対策とともに、低迷する経済の回復や生活環境の変化などへの対応が予想されますが、このような状況下において、持続可能な八雲町のまちづくりを進めるためには、町民・議会・行政が互いに知恵と力を合わせて課題解決に取り組むことが益々重要であることから、議員ならびに町民皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

以下、第2期八雲町総合計画の基本目標ごとに基本的な考え方と具体的な方針を申し上げます。

## 1. 八雲の自然と調和する安心・安全な都市基盤整備

### (1) 土地利用の推進

少子高齢化や人口減少の急速な進展を背景に、持続可能な公共サービスの提供のため、コンパクトなまちづくりを目指すとした「立地適正化計画」を踏まえ、八雲市街地の整備方針である「都市計画マスタープラン」の見直しを進めており、将来的なまちづくりの方針を策定し、整備を進めてまいります。

令和3年度で国立病院機構八雲病院および北海道八雲養護学校の跡地・跡施設の取得協議が概ね完了したことから、令和4年度においては、令和2年度に策定した庁舎等建設基本計画を基に、役場本庁舎の改築および養護学校跡施設を活用した複合施設の建設に向け基本設計に取り組んでまいります。

### (2) 自然環境の保全

豊かな自然資源に恵まれたまちとして、環境保護や公害防止など、地球温暖化対策に

引き続き取り組み、「八雲町地球温暖化対策実行計画」に基づく進捗管理により、行政施設の温室効果ガス排出量の削減に努めるとともに、町民への意識啓発を図りながら、省エネ・省資源の取り組みを推進してまいります。

ヒグマやエゾシカなどの有害鳥獣対策については、引き続き、関係機関・団体・住民組織の理解を得ながら、電気柵の設置など農作物被害防止策の支援、猟友会の協力のもと、総合的かつ安全性を重視した対策を実施していくとともに、ハンター後継者の育成に対する支援を実施してまいります。

### (3) 市街地および集落の環境整備

街路整備については、道道である3・4・2出雲通、3・4・7本町大通の事業が進んでおり、事業推進の支援を行うとともに、早期完成に向けた要請を行ってまいります。また、出雲通の街路整備工事に伴い支障となる既存の雨水排水施設、水道・下水道管については、街路整備工事に先立ち、順次、移設整備を進めてまいります。

### (4) 道路網の整備

国道277号については、鉛川地区の線形改良が順次進められており、雲石峠区間の

整備については、事業の早期着手に向けて関係機関への要望を進めてまいります。

また、昨年6月に発生した国道229号、乙部町館浦地区での岩盤崩壊により、現在も通行止めによる山間部ルートでの迂回路通行が続き、国での対策工事についての検討は進められていますが、早期着手ができるよう関係機関に強く要望してまいります。

道道については、特に新八雲(仮称)駅から道道八雲北檜山線へのアクセス道路および八雲市街地から新駅までの路線整備、また、管内各路線の早期整備に向けて関係機関への要望を進めてまいります。

町道については、劣化・損傷している道路の計画的な改良整備を進めるとともに、橋梁についても「橋梁長寿命化修繕計画」に基づいて、計画的・効率的に修繕を実施し、維持管理コストの縮減を図りながら、安心で安全な道路交通の確保に努めてまいります。